

電子デバイス研究会

〔委員長〕 四戸 孝 (東芝)

〔副委員長〕 大見俊一郎 (東京工業大学)

〔幹事〕 九鬼孝夫 (日本放送協会), 清水達雄 (東芝)

日 時 平成22年11月18日 (木) 10:15~16:55

場 所 NHK放送技術研究所 (世田谷区砧1-10-1, 小田急線成城学園前駅から徒歩約10分, 東急田園都市線用賀駅から徒歩約15分, 東急田園都市線二子玉川駅から徒歩35分, いずれも「NHK放送技術研究所」下車
<http://www.nhk.or.jp/str/aboutstr/map.html>)

共催/連催 (予定を含む) 電子情報通信学会 (電子ディスプレイ研究専門委員会), 映像情報メディア学会 (映像表現&コンピュータグラフィックス研究委員会, 情報ディスプレイ研究委員会, 立体映像技術研究委員会), 画像電子学会 (企画委員会), 日本バーチャルリアリティ学会 (順不同)

協賛 (予定を含む) スマートユビキタスディスプレイ調査専門委員会 (委員長 伊達宗和, 幹事 小池崇文, 藤掛英夫), 映像情報メディア学会 (メディア工学研究委員会), SID日本支部, 科学技術振興会, 画像電子学会 (多次元画像研究委員会), 芸術科学会, 3Dコンソーシアム, 三次元映像のフォーラム, 照明学会 (光関連材料・デバイス研究専門部会), 電子情報通信学会 (画像工学研究専門委員会), 日本映画テレビ技術協会, 日本液晶学会, 日本光学会 (ホログラフィックディスプレイ研究会) 立体映像産業推進協議会, 超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム (順不同)

議 題 テーマ「3Dテレビ時代の高臨場感コンテンツ」

開会挨拶 (10:15~10:20) 小林直樹 (埼玉医科大学)

招待講演 I (10:20-12:35) 座長: 奥井誠人 (日本放送協会)

EDD-10-076 e空間プロジェクトと位置連動サービス表現技術に関して
荒巻裕史 (経済産業省)

EDD-10-077 デジタルミュージアム (仮題)
廣瀬通孝 (東京大学)

EDD-10-078 ハイビジョンデジタル3D映像コンテンツ制作について
國重静司 (NHKアート)

招待講演 II (13:35-15:05) 座長: 陶山史朗 (徳島大学)

EDD-10-079 知覚と感性—表現のリアリティー—
三浦佳世 (九州大学)

EDD-10-080 先端技術は“手触り感の良い操作感”によってユーザーにとっての魅力となる
サイトウアキヒロ (立命館大学)

招待講演 III (15:20-16:50) 座長: 犬塚達基 (日立製作所)

EDD-10-081 実写3Dコンテンツ制作の実際 (仮題)
池尾 優 (NHKメディアテクノロジー)

EDD-10-082 メガネ方式3Dディスプレイの技術動向と3Dプラズマディスプレイ
村井隆一（パナソニック）

閉会挨拶（16:50-16:55） 伊達宗和（NTTコムウェア）

懇親会 講演終了後、懇親会（有料）を予定

問合せ先 代表幹事：小林直樹（埼玉医科大学） E-mail：naoki_kb@saitama-med.ac.jp

※タイトルや講演順は変更になることがあります。最新情報は共催／連催学会のホームページでご確認下さい。